

アプリケーションカタログ

0.05mol/L よう素溶液の定量

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸化還元滴定
関連規格	:	

1. 概要

0.05mol/L よう素溶液の測定を 10 検体連続で行い、精度良く測定可能か検討を行います。
0.05mol/L よう素溶液の定量は、ビーカーに採取した純水に試料(0.05mol/L よう素溶液)を添加した後、電位差滴定法により 0.12mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液にて当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。

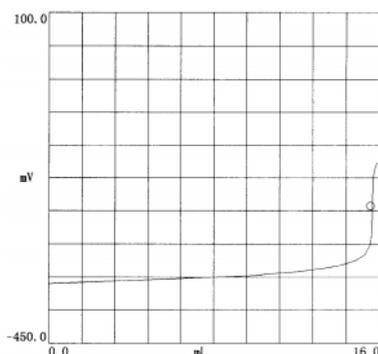
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	複合白金電極

3. 試薬

滴定液	:	0.12mol/L チオ硫酸ナトリウム溶液 (f=1.00)
滴定溶媒	:	純水
添加試薬	:	なし

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (mL)	Titer (mL)
1	20	16.6341
2	20	16.6298
3	20	16.6213
Average		16.6249
S.D.		0.0056
R.S.D.		0.0338

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>

上記結果は、同一サンプルを 10 回測定した結果の 1~3 回目です。